

【1】 次の①～⑥は、下のア～キのいずれかの用語の意味を説明しようとしたものです。
①～⑥の意味と用語を組み合わせたときに余るものを、ア～キの中から選び、その意味を簡単に説明しなさい。

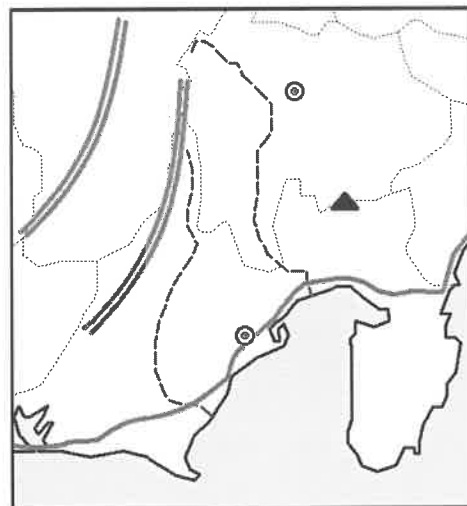
- ① 生産者から消費者までの流通経路や日にちについての記録
- ② 人工衛星を利用した位置情報システム
- ③ 災害時の被害想定や安全のための施設の位置などを示した地図
- ④ 原油を精製して得られるプラスチックなどの原料になる物質
- ⑤ 動植物に由来する物質をもとに作られたエネルギー
- ⑥ 不特定多数の人々に一方向的に情報を伝達する装置やもの

用 語

- ア ナフサ
- イ ジーピーエス
- ウ マスメディア
- エ ハザードマップ
- オ トレーサビリティ
- カ バイオマスエネルギー
- キ ユニバーサルデザイン

- 【2】 りくさんは冬休みに大学生のいとこと一緒に京都へ旅行しました。次の文章は新幹線で静岡県内を移動中の2人の会話の一部です。これを読んで、後の各問いに答えなさい。

りくさん：富士山が真正面に見えてきた。写真をとらなきゃ。
いとこ：今、わたっているのは①富士川の鉄橋だよ。
りくさん：あっという間にトンネルに入って富士山が見えなくなっちゃった。
いとこ：この区間は海岸近くまで山が迫っているからトンネルが多いんだよ。ここをぬけると、まもなく静岡駅だ。
りくさん：そういえば、あまり茶畑を見ていないね。
いとこ：この先で②大井川をわたると牧ノ原台地にさしかかるよ。
りくさん：大井川の鉄橋だ。川はばが広いなあ。でも水は少ないみたい。
いとこ：今、何か③野菜の畑が広がっていたね。
りくさん：うん。あざやかな黄緑色が目に飛び込んできたね。何の畑だったのかな。あっという間に山の中だ。山の斜面は茶畑ばかりだね。
いとこ：山じゃなくて、これが④牧ノ原台地のすそ野なんだよ。これを登り切るとそこには平らな土地が広がっているんだ。

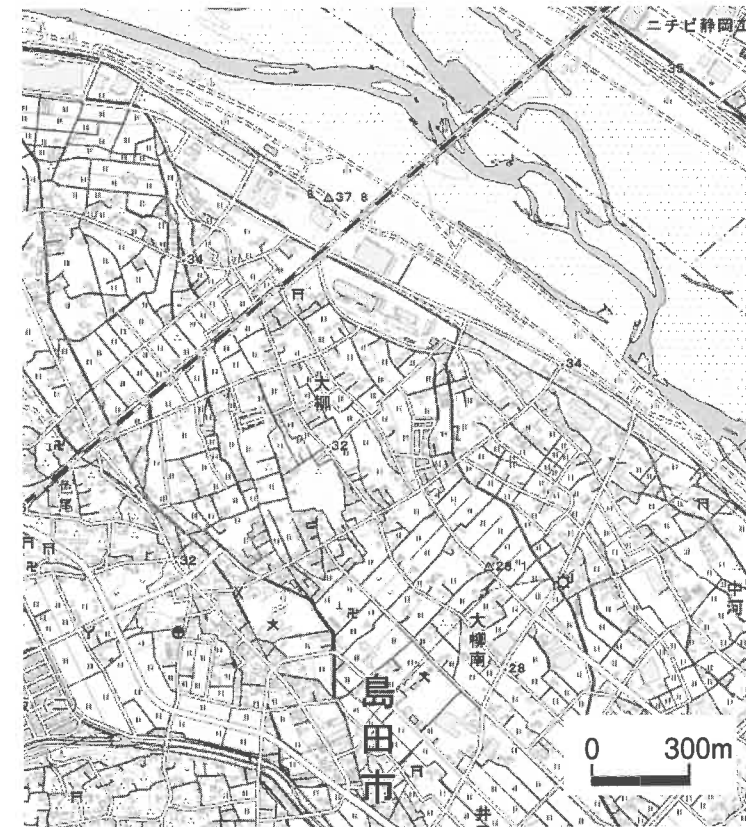


- ◎ 県庁所在地
- ▲ 富士山
- 河川
- == 山脈
- 新幹線

- (1) 下線部①富士川と②大井川について、これらの上流部の地名の組み合わせとして、最もよくあてはまるものを、次のア～エの中から選びなさい。

- | | |
|---------------|-------------|
| ア ①富士川 - 甲府盆地 | ②大井川 - 赤石山脈 |
| イ ①富士川 - 甲府盆地 | ②大井川 - 木曾山脈 |
| ウ ①富士川 - 長野盆地 | ②大井川 - 赤石山脈 |
| エ ①富士川 - 長野盆地 | ②大井川 - 木曾山脈 |

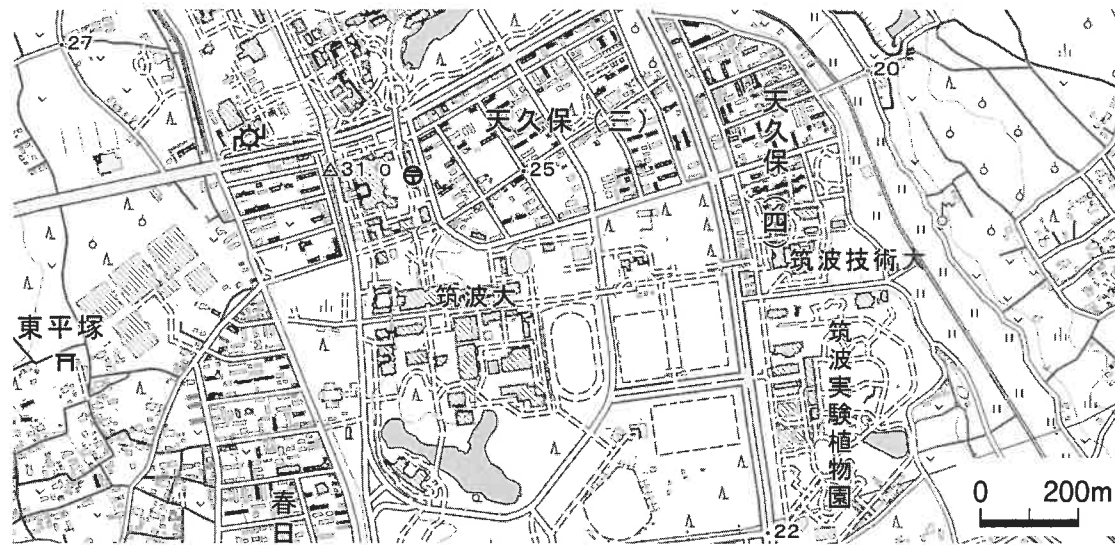
- (2) 下線部③野菜の畑について、りくさんといとこは帰京後、次の地形図を見ながら、大井川周辺の土地利用を調べてみました。下の2人の会話文中の□にあてはまる漢字3文字の語句を考えて、書きなさい。



りくさん：島田市のあたりは、レタスの産地なんだって。でも、野菜を栽培するような畑の地図記号は見当たらないよ。水田が多いみたいだ。新幹線から見た黄緑色の作物はイネだったのかなあ。
いとこ：私たちが旅行したのは1月だから、この時期にイネを作付けすることはありえないね。ここでは5月ごろから9月ごろまでは稲作をしているんだろうけれど、冬の季節にはレタスを栽培しているのではないかな。
りくさん：つまり、季節によって作付けする作物が変わる□ということだ。

- (3) 下線部④牧ノ原台地のすそ野について、解答用紙の地形図は新幹線の鉄橋から5 kmほど上流側の牧ノ原台地と大井川を示しています。この地形図からA - B間の標高の変化を読み取って、簡単な断面図を書きなさい。

- 【3】 つばささんとのぞみさんは春休みに、筑波大学があるつくば市とその周辺を訪問することになりました。2人の会話文を読んで、後の各問いに答えなさい。



つばささん：今度訪問するつくば市では、クリ、カキ、ナシ、キウイフルーツなどの生産が多いんだって。

のぞみさん：大学の周辺を歩いて、①地図から読み取れる情報と、現地での調査と、両方を活かすようなテーマで地域調査をしてみたいな。

つばささん：地図記号の約束では、クリ、カキ、ナシ、キウイフルーツは全て「果樹園」の記号で表すことになっているよ。

のぞみさん：同じ地域に複数の作物が栽培されることもあるのに、②どうして作物ごとの別々の記号にしないのかな。

- (2) のぞみさんは下線部②どうして作物ごとの別々の記号にしないのかについて、そうした場合の「良いこと」と「困ること」とは何かと考えてみました。次のカードの空欄〔 〕にあてはまる文を考えて、書きなさい。

のぞみさんの考え

例えば、「クリは  カキは  ナシは  キウイフルーツは  」のように、個別の地図記号を決めると…

良いこと：土地利用のようすが正確に記載される

困ること：〔 〕

- (1) 下線部①地図から読み取れる情報と、現地での調査と、両方を活かすようなテーマで地域調査をする例として、最もよくあてはまるものを、次のア～エの中から選びなさい。

- ア 地域の農業に詳しい方と会って、果樹栽培の歴史について聞き取り調査する。
- イ 地図上でルートを決めて歩き、果樹園に植わっている作物の種類を調査する。
- ウ 地図上で果樹園の標高を読み取って、果樹園の分布の高低差を調査する。
- エ 地域の果樹園を訪問して、どんな機械や施設を使用しているのかを調査する。

【4】 筑波さんは日本の歴史上のそれぞれの時代を表すピクトグラムを作成しました。これについて、次の各問いに答えなさい。

(1) 次のピクトグラムを時代順に並べかえたとき、3番目と5番目にくるものを、それぞれ次のア～カの中から選びなさい。

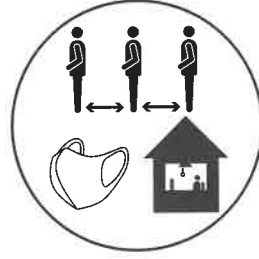
ア



イ



ウ



エ



オ



カ



(2) 次の①～④は「宗教」をテーマとしたピクトグラムで、a～dはある時代を表したピクトグラムです。同じ時代を表わすピクトグラムの組み合わせとして正しいものを、下のア～エの中から選びなさい。

①



②



③



④



a



b



c



d



ア ① - d

イ ② - b

ウ ③ - a

エ ④ - c

(3) 筑波さんはある時代を表そうとして右のピクトグラムを作成しましたが、これだけでは一つの時代を表すには不十分だと考え、何かを追加しようとしています。何を加えると、特定の時代を表すピクトグラムになりますか。加えるものと時代名を答えなさい。



(4) 筑波さんは、右の選挙に関するピクトグラムを作成しました。このピクトグラムがあてはまる時代名を古い順に元号で三つ書きなさい。



- 【5】 陸奥さんと小村さんは、19世紀末と20世紀初めに起こった戦争の前後で、日本がどのように変化したかを調べています。次の資料を見て、後の各問いに答えなさい。

資料1 学齢児童の就学率の推移

(単位：％)

年	男	女
1890	65.1	31.1
1895	76.7	43.9
1900	90.6	71.7
1905	97.7	93.3
1910	98.8	97.4
1915	98.9	98.0

資料2 貿易額の推移

(単位：百万円)

年	輸出	輸入
1890	57	82
1895	136	129
1900	204	287
1905	322	489
1910	458	464
1915	708	532
1920	1948	2336

資料3 主要輸出品の輸出額の変化

(単位：千円)

	1900年	1910年	1920年
生糸	44657	130182	382222
綿織物	5724	20463	335266
絹織物	18604	32797	158416
綿糸	20589	45347	152394
衣類	1935	12952	77035

資料4 主要輸入品の輸入額の変化

(単位：千円)

	1900年	1910年	1920年
綿花	59472	159222	721437
鉄鋼	21559	32348	259504
羊毛	3919	13520	121629
機械類	9010	15795	108003
砂糖	26607	13140	60366

(資料1：文部省『学制百年史』より作成)

(資料2～4：日本国勢図会 長期統計版『数字でみる日本の100年 改訂第7版』より作成)

- (1) 資料1について、1900年ごろから就学率が大幅に上昇した理由の一つとして、授業料が免除されたことが考えられます。このことと最も関係が深いことがらを、次のア～エの中から選びなさい。また、残った三つのことがらを、年代の古い順に並べかえなさい。

- ア 地租改正を行ったことによって、国の収入が安定したこと。
 イ 条約改正によって、関税自主権を確立することができたこと。
 ウ 憲法制定によって、議会在予算を決められるようになったこと。
 エ 戦争に勝ったことによって、多額の賠償金を得たこと。

- (2) 日露戦争では多額の戦費がかかった上、ロシアとの講和条約では賠償金が得られなかったため、国の借金が増えました。しかしその後、好景気によって借金の残高を減らすことができるようになりました。このころのことに関連して、資料2, 3から読み取れることとして正しいものを、次のア～エの中から選びなさい。

- ア 輸入額が輸出額を上回る貿易赤字が続いていたが、一時期、貿易が黒字に転じた。
 10年で輸出額が約2倍に増えたこの時期には、綿糸の輸出額も約2倍に増えている。
 イ 輸入額が輸出額を上回る貿易赤字が続いていたが、一時期、貿易が黒字に転じた。
 10年で輸出額が4倍以上に増えたこの時期は、生糸の輸出額が約3倍に増えている。
 ウ 輸出額が輸入額を上回る貿易黒字が続いていたが、一時期、貿易が赤字に転じた。
 10年で輸出額が約2倍に増えたこの時期には、綿糸の輸出額も約2倍に増えている。
 エ 輸出額が輸入額を上回る貿易黒字が続いていたが、一時期、貿易が赤字に転じた。
 10年で輸出額が4倍以上に増えたこの時期は、生糸の輸出額が約3倍に増えている。

- (3) 貿易による日本の利益を考えた場合、生糸の輸出の方が綿糸の輸出よりも重視されていました。生糸の輸出の方が貿易による利益が出しやすい理由を、次の図1, 2に示した生糸と綿糸の原料の産地に着目し、資料3, 4をもとに考えて簡単に説明しなさい。

図1 まゆ繭



図2 綿花



- 【6】「食育」を研究している大学の先生とみずほさんとの会話文を読んで、後の各問いに答えなさい。

先生：みずほさん、「食育」って聞いたことがありますか。

みずほ：はい。ランチルームには食育ピクトグラムとその説明が掲示されています。

先生：食について考えることが大切なのはなぜでしょうか。

みずほ：まずは、栄養のバランスがよい食事をとることで、健康が保てるからです。朝食を欠かさずに食べることで、学校での授業にも集中して取り組むことができます。また、和食文化を大切にしていくことで、①日本の食料自給率が今より高くなっていくとよいと思っています。

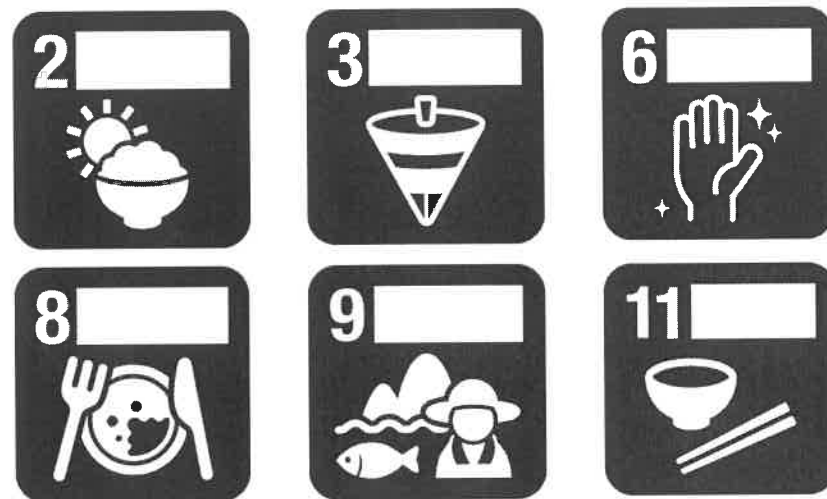
先生：みずほさんの学校では、郷土料理や地域でとれた農産物などを給食で食べることがありますか。

みずほ：はい。②地産地消は環境に良い、地域の農家を応援することにもなりますので、もっと進めていくべきだと考えています。

先生：給食のときにみずほさんが心がけていることはありますか。

みずほ：食べる前は必ず手洗いをします。食事中は、農産物を作ってくれた方、産地から運んでくれた方、調理をしてくれた方への感謝の気持ちをもって、給食を（ ）ことです。

先生：その心がけも、環境を守ることにつながりますね。



- (1) 上の六つの食育ピクトグラムのいずれかが示す内容を、会話文中の（ ）にあてはめて、4字以上8字以内で書きなさい。

- (2) 右の食育ピクトグラムは、家庭でも取り組むべきことがらを示しています。この空欄にあてはまる言葉を考えて、漢字2字で書きなさい。



- (3) 会話文中の下線部①について、次の表は、1965年度から2019年度までの品目別の食料自給率の推移を示しています。表中のA～Eは、米、小麦、大豆、野菜、果実のいずれかです。2019年度の品目別自給率が、同じ年度の日本の食料自給率と最も近いものを、表のA～Eの中から選び、品目名も書きなさい。

	1965年度	1975年度	1985年度	1995年度	2005年度	2019年度
A	11	4	5	2	5	6
B	28	4	14	7	14	16
C	90	84	77	49	41	38
D	100	99	95	85	79	79
E	95	110	107	104	95	97

(日本国勢図会 長期統計版『数字でみる日本の100年 改訂第7版』などより作成)

- (4) 会話文中の下線部②について、地産地消はどのような意味で環境に良いと言えますか。「二酸化炭素」という語句を用いて説明しなさい。

- (5) 2005年に制定された食育基本法は、食育に関する取り組みを推進するために制定された法律です。2015年に改正され、食育を推進するための業務は内閣府から農林水産省へ移管されました。法律の制定や改正を行う国の機関の説明として適切なものを、次のア～キの中からすべて選びなさい。

ア 天皇の国事行為に助言や承認をあたえる。

イ 内閣総理大臣を指名する。

ウ 法律が憲法に違反していないかを審査する。

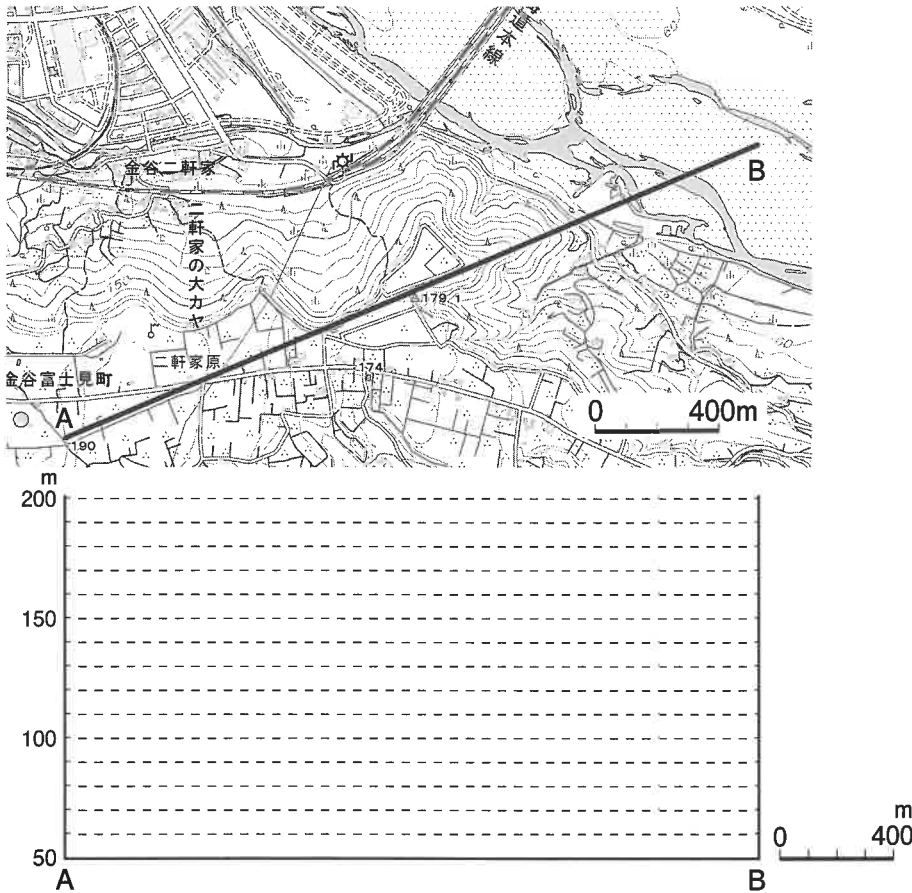
エ 裁判官をやめさせるかどうかの裁判を行う。

オ 最高裁判所長官を指名する。

カ 最高裁判所長官を任命する。

キ 閣議を開いて政治の方針を決定する。

【1】	記号	
	意味	

【2】	(1)	(2)
	(3)	

【3】	(1)	
	(2)	

【4】	(1)	3 番目	5 番目	(2)	
	(3)	時代			
	(4)	時代	時代	時代	

【5】	(1)	→ →	(2)	
	(3)			

【6】	(1)								
	(2)								
	(3)	記号	品目名						
	(4)								
	(5)								

座席番号	男・女	—
受験番号		

(社会)

※記入しないこと